

中国地区各県教育委員会教育長 様  
 中国地区各市町村教育委員会教育長 様  
 中国地区各県教育研究会長 様  
 中国地区各県小・中・高・特別支援学校長 様  
 関 係 の 皆 様

第32回中国地区学校図書館研究大会広島大会  
 第64回広島県学校図書館研究大会広島大会  
 大会会長 実行委員長 山垣内 俊行

## 第32回中国地区学校図書館研究大会広島大会 第64回広島県学校図書館研究大会広島大会 [第2次案内]

初夏の候 皆様におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の研究大会を下記の要領により開催いたします。つきましては、中国地区の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の学校図書館に携わる教職員、子どもの本に関わる公共図書館職員や保護者の研修の機会として、多数御参加くださいますよう、御案内申し上げます。

- 1 期日 令和3年11月4日(木)・5日(金)
- 2 会場

期日	会場	内容			住所・電話番号
4日(木) 第1日目	広島市立皆実小学校	公開授業	研究協議		〒734-0007 広島市南区皆実町一丁目15-32 ☎082-251-2358
	広島市立東原中学校	公開授業	研究協議		〒731-0112 広島市安佐南区東原三丁目8-1 ☎082-875-6181
	広島県立廿日市高等学校	公開授業	研究協議		〒738-0004 廿日市市桜尾三丁目3番1号 ☎0829-32-1125
5日(金) 第2日目	広島市立皆実小学校	分科会	全体会	記念講演	〒734-0007 広島市南区皆実町一丁目15-32 ☎082-251-2358

### 3 大会主題 豊かな心を育み、主体的・対話的で深い学びの基盤となる学校図書館

～学校図書館を意図的・計画的に活用した授業と読書活動の充実を通して～

#### 4 趣 旨

読書活動については、「子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年)」において、「読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」と定義されている。

しかし、私たちの身の回りでは、スマートフォン等情報通信機器が急速に発達・普及しており、便利な道具があふれている。子供たちは情報通信機器を利用する時間が増え簡単に情報を集めることができるようになったが、その一方で、情報をゆっくり吟味したり、文章を読み解いたりすることが少なくなっていると言われている。

広島県において平成14年度から実施している不読率「1ヶ月に1冊も読まない子供の割合」(広島県子供の読書活動推進計画(第四次))の調査によると、全体的に改善の傾向にはあるものの、この数年間は大きな変化がない状況になっている。このことは国の第四次基本計画においても課題として挙げられている。このような結果の要因としては、「中学生までの読書習慣の形成が不十分であること」「高校生になり読書の関心度が低下していること」「スマートフォンの普及等による子供の読書環境への影響」などが挙げられる。

このような現状だからこそ、子供たちが読書の良さを知り、楽しさを味わい、自ら読書しようとする態度を身に付けることはとても大切だと考えている。

学校図書館の役割については、「学校図書館法(昭和28年)」において、「学校教育において欠くことのできない基礎的設備である。…学校教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成することを目的として…」と定義づけられている。また、「小学校学習指導要領(平成29年告示)総則」においても、「学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、児童の自主的・自発的な学習活動や読書活動を充実すること…」と示されている。

以上のように、学校図書館は「読書活動の充実」とともに「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて機能の拡充が求められている。

そこで本県では、令和元年度策定の「広島県子供の読書活動推進計画(第四次)」に基づき、「読書センター機能」「学習センター機能」「情報センター機能」の役割を充実させて、「本に親しむ」「目的に応じて読む」「本から学び自らの考えを深める」の3つの取組の視点で図書館教育を推進していきたいと考え、大会主題を設定した。

3機能の役割を果たすことで、「読書好きな子供を増やし、確かな学力、豊かな人間性を育む」「授業で蔵書・新聞等を活用し、思考力・判断力・表現力等を育む」「探求的学習活動等を行い、情報活用力を育む」「授業に役立つ豊富な資料を通じ、教員の指導力が向上する」「悩みを抱える子供の『心の居場所』となる」等の成果が予想される。

5 主 催 広島県学校図書館協議会 中国地区学校図書館協議会 公益社団法人全国学校図書館協議会

6 共 催 広島県小学校教育研究会 広島県中学校教育研究会 広島県高等学校教育研究会

7 後 援 文部科学省(申請中) 広島県教育委員会 島根県教育委員会 鳥取県教育委員会 岡山県教育委員会  
山口県教育委員会 広島市教育委員会 広島県連合小学校長会 広島市小学校長会  
広島県公立中学校長会 広島市公立中学校長会 広島県公立高等学校長協会  
広島県私立中学高等学校協会校長会 広島県PTA連合会 広島市PTA協議会 広島県高等学校PTA連合会  
広島県公共図書館協会 (公財)日本教育公務員弘済会広島支部

8 記念講演 講師 落語家 四代目 桂 文我 氏

昭和54年3月、桂枝雀に入門。桂雀司を名乗る。平成7年2月、四代目桂文我を襲名。年間300回程の落語の高座をつとめる。大阪・東京・横浜・名古屋・京都・岡山・徳島をはじめ、各地で「桂文我独演会」「桂文我の会」を開催。

## 9 日程概要

第1日 11月4日(木) 公開授業・研究協議

○広島市立皆実小学校

13:00～13:30	13:45～14:30	14:30～14:50	14:50～16:20
受付	公開授業	休憩・移動	研究協議

○広島市立東原中学校

13:00～13:30	13:30～14:20	14:20～14:40	14:40～16:20
受付	公開授業	休憩・移動	研究協議

○広島県立廿日市高等学校

13:00～13:25	13:25～14:15	14:15～14:35	14:35～16:25
受付	公開授業	休憩・移動	研究協議

## 公開授業・研究協議一覧

### (1) 広島市立皆実小学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
小-特	特支	自立活動	楽しく運動しよう	正田千香子 原千代子 指導員 森貞 純 秦 禎宏	広島市教育委員会 学校教育部特別支援教育課 指導主事 柳原 涼子
小-ア	1年	国 語	じどう車くらべ	上田 亜紀	広島市教育委員会 学校教育部指導第一課 指導主事 大下 あすか
小-イ	2年	生活科	作って ためして	岩佐 優大	前広島市立早稲田小学校校長 佐和 真由美
小-ウ	3年	国 語	すがたをかえる大豆	下田 歩	広島市教育委員会 学校教育部指導第一課 主任指導主事 三本松 千恵

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
小-エ	4年	総合	発見 広島	大崎とも美	広島市教育委員会 学校教育部指導第一課 主任指導主事 黒田 真司
小-オ	5年	国語	固有種が教えてくれること グラフや表を用いて書こう	廣重佳代子	広島県教育委員会 義務教育指導課 指導主事 藤本 哲平
小-カ	6年	社会	町人の文化と新しい学問	原田 啓	広島市教育委員会 学校教育部指導第一課 指導主事 権藤 義則

(2) 広島市立東原中学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
中-ア	2年	国語	古典作品の背景を探る	小坂 剛	広島市教育委員会 学校教育部指導第二課 指導主事 与座 淳
中-イ	1年	社会	現在とのつながりに着目し、 中世までの日本についてまとめる	東 昌孝	広島市教育委員会 学校教育部指導第二課 指導主事 伊木 勇介
中-ウ	1年	数学	社会の事象を数学的に捉える	林 由梨	広島市教育委員会 学校教育部指導第二課 指導主事 日浦 聡一

(3) 広島県立廿日市高等学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
高-ア	1年	芸術 (美術)	立体POP制作	近藤 和喜	広島県教育委員会 高校教育指導課 指導主事 岡田 真由
高-イ	1年	公民 (現代社会)	図書を活用した主体的・対話的な 授業づくり	吉野 鉄平	

第2日 11月5日(金) 分科会・全体会・記念講演・閉会行事

○広島市立皆実小学校

9:30～10:00	10:10～12:00	12:00～13:00	13:00～14:45	14:45～16:15	16:15～16:30
受付	分科会	昼食・休憩	開会行事・全体会	記念講演	閉会行事

## 分科会

A分科会「学校図書館の運営・連携」		
分科会・記号 会場・定員	<b>小学校</b> 〔指導助言〕 広島市教育委員会学校教育部指導第一課 指導主事 宮崎 理恵	
A-小	<発表1> (広島県) 広島市立落合小学校 教諭 山崎 由華 広島市立長束小学校 教諭 荻屋田 ひとみ 広島市立東浄小学校 教諭 齋藤 美香	読書に親しむ子どもを育む学校図書館を目指して
	<発表2> (山口県) 山口市立嘉川小学校 教諭 筒井 志保	「ライぶらり」の実践と 教師・地域等の連携でつくる コロナ禍2年目の学校図書館
分科会 番号	<b>中学校・高等学校</b> 〔指導助言〕 島根県教育庁松江教育事務所 指導主事 西村 勝美	
A-中・高	<発表1> (広島県) 広島県高等学校教育研究会 図書館部会 研究 員会 代表 広島県立油木高等学校 主幹図書教諭 山崎 由美	広島県の学校図書館リニューアル
	<発表2> (島根県) 島根県松江市立義務教 育学校玉湯学園 教諭 土江 良子	義務教育学校における学校図書館の運営・連携
B分科会「主体的・対話的で深い学びを支援する学校図書館」		
分科会 番号	<b>小学校</b> 〔指導助言〕岡山県教育庁義務教育課 指導主事 後藤 直之	
B-小	<発表1> (広島県) 北広島町立八重東小学校 教諭 矢野 典子	本に親しみ主体的に調べ学ぶ児童の育成
	<発表2> (岡山県) 岡山市立牧石小学校 教諭 武田 綾子 岡山市立御野小学校 教諭 西森 友美	主体的に学び合う授業を支える学校図書館

B分科会 「主体的・対話的で深い学びを支援する学校図書館」		
分科会 番号	<b>中学校</b> [指導助言] 広島県教育委員会義務教育指導課 指導主事 藤本 哲平	
B一中	<発表1> (広島県) 福山市立鞆の浦学園 教諭 山口 悠 教諭 世良 千夏	I C T時代の学校図書館の在り方
	<発表2> (鳥取県) 鳥取市立河原中学校 教諭 河村 英樹 学校司書 小河久美子	子どもの学びを支える学校図書館
分科会 番号	<b>高等学校</b> [指導助言] 山口県教育庁高校教育課 指導主事 原 文映	
B一高	<発表1> (広島県) 広島県立安古市高等学校 主幹図書教諭 齋藤 多恵	利用者とともに成長する学校図書館 ～本校図書館の実践から～
	<発表2> (山口県) 山口県立大津緑洋高等 学校日置校舎 教諭 山本 美乃	生徒と一緒につくる図書館

C分科会 「生涯学習の基盤としての学校図書館」		
分科会 番号	<b>小学校</b> [指導助言] 前鳥取県米子市立福米西小学校 校長 井口 恵美子	
C一小	<発表1> (広島県) 府中町立府中小学校 校長 竹下 比登美	自立的な読み手を育てる読書活動の推進
	<発表2> (鳥取県) 米子市立車尾小学校 教諭 矢吹 なおみ	本を介して、他者とつながる読書指導 ～他者との交流を図った授業づくり～
分科会 番号	<b>中学校・高等学校</b> [指導助言] 東広島市教育委員会指導課 指導主事 松田 文男	
C一中・高	<発表1> (広島県) 東広島市立磯松中学校 教諭 榎原 玲那 学校図書 部谷 佳子	本との対話を育む学校図書館一内言の表出を目指して一
	<発表2> (岡山県) 岡山県立岡山南高等学校 教諭 畝岡 睦実 岡山県立玉野高等学校 司書 吉岡 亜希子	探究的な学習」を未来に繋げる図書館 ～岡山県学校図書館活用研究委員会からの提言～

D分科会 「特別な教育的ニーズのある児童生徒を支える学校図書館」		
分科会 番号	<b>高等学校・特別支援学校</b> [指導助言] 広島県教育委員会高校教育指導課 指導主事 岡田真由	
D一高・特支	<発表1> (広島県) 広島県立府中東高等学校 教諭 後藤 皐汰	学校図書館機能の再検討
	<発表2> (島根県) 島根県立松江養護学校 教諭 松原 加代	幅広い実態や年齢層の子どもたちの読書活動を支える取組

10 全体会(報告)・記念講演

全体会	議長	山口県学校図書館協議会会長(前回主催県) 島根県学校図書館協議会会長(次回主催県)	下松市立花岡小学校 校長 出雲市立上津小学校 校長	堀川 勝祥 原 久美子
	各県 現況 報告	島根県学校図書館協議会 事務局長 鳥取県学校図書館協議会 事務局長 岡山県学校図書館協議会 事務局長 山口県学校図書館協議会 事務局長 広島県学校図書館協議会 事務局長	島根県雲南市立吉田小学校 校長 米子市立和田小学校 教諭 岡山県立倉敷南高等学校 教諭 山口市立嘉川小学校 教諭 広島県立広島皆実高等学校 教諭	飯塚 和広 遠藤東代子 平松 玲子 筒井 志保 白濱 泰史
	報告	「学校図書館の現状と課題」	(公社)全国学校図書館協議会	
記念講演	講師 落語家 四代目 桂 文我 氏 「落語の歴史と古書」			

11 参加費

大会参加費(資料代を含む) 4,000円 ※大会参加費は、お振込み後は一切返還できませんので、予めご了承ください。

12 その他

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用にご協力をお願いいたします。風邪の症状や37.5度以上の発熱がある場合は、参加を御遠慮いただくようお願いいたします。また、当日検温も実施します。

【大会実行委員会】

実行委員長 広島県立広島皆実高等学校 校長 山垣内 俊行  
事務局 長 広島県立広島皆実高等学校 教諭 白濱 泰史  
〒734-0001 広島県広島市南区出汐2丁目4番 76 号  
TEL 082-251-6441 FAX 082-251-6442  
E-mail: y-shirahamak873964@hiroshima-c.ed.jp

## ◆大会参加登録・分科会・宿泊・弁当等の申し込みについて◆

大会参加登録・宿泊業務の取り扱いは、第32回中国地区学校図書館研究大会実行委員会が指定した「株式会社 JTB 広島支店」が担当します。JTB 広島支店を通じて申込み等を行ってください。申込・変更・取り消しは『インターネットウェブサイト』によるものとなります。

### ■大会申込方法

本大会参加登録および宿泊予約等は下記のインターネットウェブサイトからの申込となります。各募集要項についてもウェブサイトに掲載がございますので、ご確認の上、お申し込みください。

<https://amarys-jtb.jp/gakkoutoshokan/>

- ・大会参加費（資料代を含む） 1人 4,000円
- ・大会参加費は、お振込み後は一切返還できませんので、予めご了承ください。

☆インターネットウェブサイトからのお申込みでは、以下のことが可能です。

- ・大会参加登録、宿泊予約のお申込みがその場で完了し、登録等をした結果をウェブで確認できます。
- ・24時間いつでも予約・変更・取消・予約内容確認が可能です。予約・変更の都度確認メールが自動配信されます。
- ・お支払い（クレジット等）がウェブサイト内で決済できます。
- ・ご登録のメールアドレス（ID）とパスワードにて個人情報を認識します。

ウェブサイトの入力は、令和3年8月16日(月)から入力可能となります。

**お申込締切 令和3年9月13日(月)**

### ご 宿 泊（募集型企画旅行契約）

■ご宿泊設定日 令和3年11月4日(木)、5日(金) 2日間

■旅行代金1泊朝食付き お一人様(税込)

	宿泊施設名	部屋タイプ	旅行代金(1泊朝食付 税込)	アクセス
A	相鉄フレッサイン広島駅前 (2021.7.27 OPEN)	シングル	11,000 円	J R広島駅南口から徒歩3分
B	KOKO HOTEL 広島駅前(2020年 OPEN)	シングル	7,700 円 ※朝食：松屋でのご提供	J R広島駅南口から徒歩6分
C	ヴィライン広島新幹線口	シングル	9,900 円	J R広島駅北口(新幹線口)から徒歩3分
D	ベッセルイン広島駅前	シングル	9,500 円	J R広島駅南口から徒歩7分

※最少催行人員：1名 添乗員は同行いたしません。

※各宿泊施設でのチェックイン手続きはお客様ご自身で行っていただきます。

※冷蔵庫や電話代などの個人費用はチェックアウト時に現地にてご精算下さい。

※駐車料金の必要な宿舎もございますので、予めご了承ください。

## お弁当(手配旅行契約)

■弁当代金1食 1,000円(税込・バック茶付)

■お弁当の引き渡し所と引き渡し日

弁当引渡し所：広島市立皆実小学校

引渡し日と引き渡し時間  
11/5(金) 11:00~13:00

※お弁当を受け取られましたら、衛生上の点からもお早めにお召し上がりください。

■当日のお申し込みはできませんので、必要な方は必ず事前にウェブサイトよりお申し込みください。

■お弁当殻は業者が回収致しますので会場ツアーデスク又は引渡し所までお持ちください。

## 取消料のご案内

宿泊	21日前まで	20日前～8日前	7日前～前々日まで	前日	当日	旅行開始後または無連絡不参加
	無料	20%	30%	40%	50%	100%
弁当	3日前まで		2日前	100%	100%	
	無料		30%			

## お申込・変更・取消

ウェブサイトからお手続きをお願い致します。お電話での変更・取消はできません。  
尚、インターネット環境でのお手続きが難しい場合、下記連絡先までご連絡をお願い致します。

## 各会場へのアクセス

各公開授業・研究協議会場には、駐車場がございません。公共交通機関を利用の上、お越しください。  
全体会の会場となる広島市立皆実小学校にも駐車場がございませんので、ご注意ください。

### ★【広島市立皆実小学校】

・広島電鉄「皆実町二丁目」徒歩3分

### ★【広島市立東原中学校】

・アストラムライン「西原駅」もしくは「中筋駅」下車 徒歩10分

### ★【広島県立廿日市高等学校】

・JRご利用の方 「JR廿日市駅」下車 徒歩15分

・広島電鉄ご利用の方 「山陽学園前」下車 徒歩10分

## お申込お問合せは

(株)TB 広島支店 営業第二課

『第32回中国地区学校図書館研究大会デスク』 担当/ 水原・繁田

〒730-0031 広島県広島市中区紙屋町2-2-2

TEL 082-542-2721 FAX 082-542-2738 営業時間/平日 9:30~17:30

営業時間 平日/9:30~17:30 (土曜・日曜・祝日休業)

E-mail: taikai\_hij@jtb.com



### ●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社JTB(東京都東品川区2-3-11 観光庁長官登録旅行業第64号。以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

### ●旅行のお申し込み及び契約成立時期

(1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。

お申込金は、旅行代金お支払の際差し引かせていただきます。

(2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。

(3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。

(4) お申込金(おひとり) 旅行代金全額。

### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって13日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

### ●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、別途記載の金額を取消料として申し受けます。

### ●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス)、宿泊費、食事代、コースに示した観光入場料及び消費税等諸税

これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

### ●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと(以下「通信契約」といいます。)を条件に申込を受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)

(1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様の到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。

(2) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

### ●個人情報の取扱について

(1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

(2) 大会事務局へ個人情報を提供する場合があります。

### ●国内旅行保険への加入について

ご旅行中、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で十分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、お申込の販売員にお問合せください。

### ●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は 2021年4月1日を基準としております。又、旅行代金は 2021年4月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。

## 旅行企画・実施 株式会社JTB広島支店

観光庁長官登録旅行業第64号

日本旅行業協会正会員

広島市中区紙屋町2-2-2 〒730-0031



旅行業公正取引  
協議会会員



ボンド保証会員